



今月のスマイル



↓牛乳パックに電気を通して電気パンを作り、科学の不思議を体感



子ども未来フェスティバル実行委員会主催
科学でもしろ・びっくり体験

3月11日、千代田公民館で「第4回子ども未来フェスティバル」が開催。参加者は61人。専門家の先生を招き、牛乳パックに電気を通して電気パンを作ったり、顕微鏡でミクロな世界を覗いたり、備長炭電池でオルゴールを鳴らしたり、ゲームのプログラミングを体験。参加者からは「備長炭の大きさが音の大きさが変わり面白かった」などの感想がありました。

お下中学生4人に土浦警察署長が感謝状贈呈
手柄 迷子の2歳児保護

3月8日、市内路上で迷子になっていた2歳男児を保護し危険から守ったとして、下稲吉中学校の上金拓馬さん、矢作一斗さん、斉藤璃央斗さん、若狭温大さんの4人に、土浦警察署長から感謝状が贈呈されました。「赤信号の横断歩道を渡ろうとしていたため、急いで保護した。助けることができてよかったです」と話してくれました。



↑(左から)上金さん、矢作さん、鷹巣正則署長、斉藤さん、若狭さん

赤大人かわいいおむつケーキ
ちゃんのお祝いに 手作りの品を

3月3日、あじさい館で霞ヶ浦中地区公民館講座「大人かわいいおむつケーキ」が行われました。おむつケーキとは、おむつで作った土台の上にベビーグッズや花などでデコレーションして本物のケーキのように作り上げたもの。参加者からは、「今日は、孫の初節句。すてきなプレゼントができました」とうれしそうに話してくれました。



↑おむつで作った土台の上に、思い思いに飾り付けを楽しむ参加者

人救急協力者に感謝状贈呈
命救助に貢献 工藤明裕さん

3月16日、新治地内において心肺停止の傷病者に、迅速かつ適切な救命処置を行い尊い命を救うことに貢献した工藤明裕さんに、雨貝忠消防長から感謝状が贈呈されました。傷病者は後遺症なく無事退院。工藤さんは「普通救命講習会を受講した経験があり、有効な胸骨圧迫が救命につながってよかったです」と話してくれました。

↓(左から)感謝状が贈呈された工藤明裕さん(稲吉南)と雨貝忠消防長



い参加者全員で記念撮影 2年長児による合唱 3式典後に行われた「〇×クイズ」



思さくら保育所閉所式
い出を胸に閉所式

3月24日、本市保育行政の一翼を担ってきたさくら保育所の閉所式が行われ、児童や保護者、地域の皆さんが、名残を惜しみながら思い出を刻みました。式典では「思い出のスライド」が上映されたほか、年長児がお別れの歌を合唱。式典後には、所庭で「〇×クイズ」も行われました。最後はみんなで記念撮影。用意されたブルーやピンクのタオルハンカチを手に、「さくら保育所ありがと〜!」と別れを告げました。

↓神立駅東西自由通路開通式典でのテープカットの様子



駅神立駅東西自由通路および橋上駅舎一部供用開始
利用者の利便性が向上

3月23日、JR常磐線神立駅の自由通路が完成したことから同駅にて開通式典が開かれ、関係者によりテープカットなどが行われました。式典後には自由通路が開通。地元の神立商工振興会や本市商工会による開通イベントも催され、開通を喜び訪れた方々で賑わいました。翌24日には、橋上駅舎の一部も利用が開始しました。

歩市子ども会育成連合会主催事業
いて食べて 親子でハッピー

3月3日、「親子ふれあいハイキング」が行われ、親子42組134人が参加。第一常陸野公園を発着に、里山の風景を楽しみながらのハイキング。目的地のいちご園では、旬のいちごを頬張って「甘いね」とみんな笑顔。ハイキング終了後には、公園でシートを広げてのランチタイム。会話が弾み、親子の絆を深めた一日となりました。



↑味は格別、粒も大きないちご狩りを楽しむ参加者